



左から、合意書を手にする、山口市長、王理事長(台湾ゴルフ協会)、多田野社長((株)宍戸国際ゴルフ倶楽部)

2

笠間台湾交流事務所開設1周年記念事業

笠間台湾交流事務所開設から1周年を前に記念事業が行われました。最初に笠間市と中華民国行政院農業委員会農糧署(台北市)においては、「食を通じた文化交流と発展的な連携強化に関する覚書」が締結され、11月1日に笠間市内の小・中・義務教育学校の給食に台湾バナナ約5800本が提供されることとなりました。

また、台湾ゴルフ協会・(株)宍戸国際ゴルフ倶楽部・笠間市の三者で「東京2020オリンピック競技大会台湾ゴルフ選手前キャンプ基本合意書」の締結式も行われ、台湾ゴルフ協会の笠間での事前キャンプが決定しました。これまで、台湾ゴルフ協会と交流を深めながら粘り強く誘致活動を行ったことや、笠間台湾交流事務所による関係各所への働きかけが今回の合意に結びついたものです。

※行政院農業委員会(日本の農林水産省の機能を有する機関)

7/24



左から、覚書を手にする、胡署長(行政院農業委員会)、山口市長



1

一人ひとりの性のあり方を尊重しよう

茨城県が性的マイノリティへの支援として7月1日から「いばらきパートナーシップ宣誓制度」を実施したことを受け、市では8月1日から市営住宅の入居申し込みや、市立病院での手術同意等の際に利用ができるよう支援しています。

7月22日、市の管理職向けにLGBTに関する基礎的な知識と配慮すべきポイントなどを学ぶLGBTマナー研修会が開催され、講師の堀川さんから、「自分にとっての当たり前を押し付けない」との話がありました。今後も笠間市は一人ひとりが自分らしく暮らしやすいまちづくりを目指していきます。

7/22



研修を受けた管理職のみなさん。前列中央は、講師の堀川さん。



講師のフィナンシャルプランナー宮田さん 左から、南さん、大塩さん、山口市長、磯部さん



笠間小学校付近に設置された車止め

### 3 歩行者を守る安全対策

歩行者を巻き込んだ事故は、交通事故全体の3分の1を占めるといわれています。  
市では、交通事故から歩行者を保護する対策として、市内主要道路交差点(笠間小学校付近の大和田五叉路、友部第二小学校区の民間交番あさひ前交差点、岩間第三小学校区の駅東大通り線の吉岡十字路) 3か所に車止めの設置を行いました。  
今後とも引き続き交通事故防止に向けた対策をしていきます。

### 4 陶炎祭関連の寄付

笠間の陶炎祭(4月29日〜5月5日に開催)で行われた野点(抹茶碗展)の出展者南秀利さんと大塩君江さん、笠間の陶炎祭実行委員会の磯部幸克さんが市を訪れ、売上金の一部を寄付してくれました。  
野点(抹茶碗展)とは、陶炎祭の出店作家が制作した抹茶碗を展示し、好きなお茶碗を選んでお抹茶を楽しむイベントで、陶炎祭に毎年出展されています。  
寄付金は、市の発展のために大切に使用させていただきます。

### 5 エンディングノートを活用しよう

地域交流センターともべ「トモア」にて、介護・財産管理・相続のためにエンディングノートを活用した勉強会を開催しました。  
相続に関する法律や成年後見制度をクイズ形式で楽しく学び、エンディングノートの記入では子どもへの遺書を懐かしみ、大切な人を思い浮かべながら涙する参加者もいました。  
書くことは大切な人への思いを伝えること。エンディングノートを記入することは、備えだけでなく、これまでとこれからの人生を考える良い機会となりました。

### 6 もしものために。不審者対応訓練

笠間公民館で公民館3館と図書館3館の合同不審者対応訓練が本番さながらに実施されました。  
笠間公民館の開館時間内に正面玄関から不審者1名が侵入したことを想定して行われた訓練で、笠間警察署の指導のもと、「さすまたの使い方」を学んだあと、来館者の避難誘導、警察への通報などの対応方法を確認。いざというときに備えました。

### 7 親子で手ひねり体験

社会を明るくする運動の一環として、第11回親子手ひねり教室が笠間工芸の丘で開催され、58組の親子が参加しました。  
手ひねりの説明を受けたあと、親子でアイデアを出し合いながら器やオブジェなどを作り、楽しい交流の時間を過ごしました。この教室は、手ひねり体験を通して親子の絆を深め、家庭から「明るい社会」を築いていくことを目指しています。

### 8 笠間市国際交流員(CIR)にアンドリユーが着任

はじめまして。アメリカから来ましたアンドリユーです。市民活動課に配属され、英語教育や国際化に関する活動をしています。同じ課のメンバーから日本人っぽい名前になんだ「アンドウ・リュウ」というニックネームで呼ばれています。見かけた際には気軽に声をかけてくれたら嬉しいですよ。  
二年前に留学した時から日本での生活に憧れていました。今回笠間で働くことができてこれからの生活がとても楽しみです。一生懸命やって行きたいと思っておりますのでよろしく願います。頑張るべ!



着任したアンドリユーさん(左)



真剣に作成する参加者



さすまたを使用した侵入者確保